



## ナイターソフトで 交流

大崎町ソフトボール連盟主催の「令和4年度社会人ナイターソフトボール大会」が10月18日(火)から大丸運動公園において開催されました。

本大会は、自治公民館や各団体内の親睦と健康増進を図ることを目的としています。

試合はスローピッチ(4号ボール)9人制でおこなわれ、町内から7チームが参加し、親睦を深めました。

10月25日(火)に決勝がおこなわれ、宇都口・中沖チームが優勝を飾りました。



## 大崎町の仕組みを全国に！ 西伊豆町の女性団体と意見交換

10月6日(木)、静岡県西伊豆町の住民団体(町消費生活研究会と町女性会)の約20名が大崎町を訪れ、住民の資源ごみ回収風景やリサイクル施設などを見学しました。午後からは、大崎町衛生自治会との意見交換会が開かれ、大崎町の27品目の分別に関することや高齢者で増えるごみ出し困難者への対応などの質問が出ました。

西伊豆町消費生活研究会の長谷川琴美会長は「町民が分別に慣れていることに驚きました。衛生自治会の意識も高くとても参考になりました」と話されました。



## 鹿大と連携し、日本語教室を開講

9月11日(日)から10月23日(日)までの延べ4日間、マルおおさきにおいて、日本語教室を開講しました。

これは、町と鹿児島大学法文学部酒井研究室が連携し、在住外国人に向けた日本語教室を実証的に実施したもので、地域の実情に合った手法やニーズなどを探り、今後の日本語教室のあり方について検討しました。

鹿大グローバルセンター非常勤講師などを務める山下直子さんが同教室の講師を務め、フィリピンやベトナム出身の在住外国人と地域住民が参加しました。参加者の皆さんは「楽しい。今後も実施してほしい」と話されました。